

慶應義塾大学商学部・北京大学ビジネススクール 「次世代リーダー」ダブルディグリー・プログラム

2025年8月派遣生の募集

慶應義塾大学商学部は、北京大学光華管理学院（Guanghua School of Management、以下 Guanghua）との「次世代リーダー」ダブルディグリー・プログラムを2020年度から実施しています。北京大学は世界最高峰の大学の1つであり、Guanghuaも世界水準のビジネススクールです。そのようなGuanghuaが、世界各国のトップクラスのビジネス関連大学と1国につき1校に限定して進めているのが、本プログラムです。

本プログラムでは、慶應義塾大学の商学部生（3年生）が、Guanghuaに派遣され、2年間学ぶことで、慶應義塾大学と北京大学の両方を卒業したと認定され、2つの学位を取得することができます。

日中のトップスクールの学位を取得できるだけでなく、北京大学生や各国から選抜された学生と交流し、次世代リーダー同士の絆を構築できる貴重な機会です。また、留学中の学費や寮費が北京大学から支給されることも特徴です。

みなさんの国際的な視野と将来の可能性を大きく広げるこのプログラムへの応募を、お待ちしております。

I. プログラムについて

慶應義塾大学商学部から派遣されるダブルディグリー・プログラム学生は、商学部から学位を得るための条件を満たすことに加え、以下の条件を満たすことで、Guanghuaからも学位を取得できます（最短で商学部での2年半 + Guanghuaでの2年間 + 商学部での半年の合計5年間の在籍期間が必要です）。なお、Guanghuaの学位は、Bachelor of Management with a speciality in Business Administrationです。

- | |
|---|
| 1. Guanghuaにおいて、同校のダブルディグリー・プログラムで指定された科目を履修し、2年間で60単位（慶應での80単位程度に相当、但し留学後の単位認定は30単位まで）を取得する。 |
| 2. Guanghuaにおいて、卒業論文を執筆し、提出する。 |
| 3. 商学部においてGuanghuaのダブルディグリー・プログラム取得に必要な科目、単位を取得する。 |

GuanghuaでBusiness Chinese(2学期)を履修することが必須ですが、その他の授業は基本的に英語で行われます。日吉での中国語は必修ではありません。

II. 応募資格

応募者は以下の条件を満たす必要があります。

- | |
|---|
| 1. 2025年度に慶應義塾大学商学部の第3学年（ないし第4学年）に在籍予定の者。 |
| 2. IELTS 6.5以上（ただしReadingやSpeakingなどの個々のセクションのいずれかが6.0を下回ってはならない）もしくはTOEFL iBT 100以上。 |
| 3. 2024年度春学期までの累積GPA2.7以上（2024年9月5日以降成績表で確認のこと）。 |
| 4. 中国(P.R China)のpassport holderでないこと（中国の大学入学規定による）。 |

III. 派遣人数

商学部からの推薦枠は最大10名（一次選考）。最終的にGuanghuaに派遣されるのは最大5名（二次選考）です。

IV. 応募・選考スケジュール（学事日程によっては変更の可能性があります。）

応募受付開始日：2024年9月9日（月）

同 締切日時：2024年9月17日（火）午後4時45分

書類選考結果発表：2024年9月30日（月）

一次選考（商学部）面接：2024年10月3日（木） 昼休みとその前後の時間帯

一次選考（商学部）合格発表：2024年10月7日（月）

二次選考（北京大学）面接：2024年11月予定

（日吉もしくは三田キャンパス。遠隔インタビューの可能性あり。）

二次選考（北京大学）合格発表：2024年11月末予定

V. 出願書類等

下記の書類を提出してください(1~7 については必須、英語で記述。8 については任意、日本語で可。推薦書 1・2 はそれぞれ異なる推薦者が必要)。

1. 履歴書 (CV/Resume) (1部)	A4 サイズ。書式およびページ数は自由。下記の点をはじめに明示してください。氏名、メールアドレス、電話番号、(所有している場合のみ)パスポート発行国(II. 応募資格、4 の確認のため)
2. 成績表 (Grade Report) (1部)	2024 年 9 月 5 日以降に K-Support にて閲覧可能となる商学部の成績表を提出してください。さらに、成績に D が 1 つでもある場合には、以下を参考に、その理由書 (Supplemental Document) を英語で作成して提出してください。If you've received a "D" grade because you dropped a course, you can explain that in the supplementary document. If you've received a "D" because of poor academic performance, you can explain why you performed poorly and why we should not consider the grade indicative of your future performance.
3. 語学試験の成績証明書 (1部)	IELTS もしくは TOEFL iBT の成績証明書の原本を提出してください (TOEIC、英検など、これら以外の英語スコアは認められません)。ただし、提出期限に間に合わない場合には、原本ではなくコピーを仮提出し、面接時に原本を持参してください。
4. Essay 1 (1部)	Personal Statement を作成してください。500 words 以内。
5. Essay 2 (1部)	下記のいずれかに対して回答してください。500 words 以内。 Option A: What characteristics do you think are essential to global leadership in today's world and why? Option B: In what ways do you anticipate that understanding China will help you accomplish your personal and professional goals?
6. 推薦書 1 (1部)	A letter focused on academic ability and potential, coming from someone such as a current or former professor. (署名入りの原本)
7. 推薦書 2 (1部)	A letter focused on the personal characteristics and leadership potential as described in your application materials. People responsible for coordinating programs or activities in which students are involved may be good sources for recommendations. (署名入りの原本)
8. 面接時間に関する要望 (任意) (1部)	一次選考 (商学部) 面接は IVI に記載した日に行う予定です。昼休みとその前後 (11:30-13:30) のうち都合が悪い時間帯があれば申告してください。

VI. 応募方法

上記の書類を 学生部商学部担当 (日吉、三田いずれでも可) まで提出してください。また、二次選考 (北京大学) 面接前に、Guanghua の Application ホームページに、V の書類 (1 から 8、成績に D がある場合は理由書を含む) をアップロードしていただきますので、すべてのファイルは pdf にして手元に保管しておいてください。ただし、**2 の成績表については、2024 年 9 月 24 日以降発行可能となる成績証明書 (英語) に差し替えて、アップロードしていただきます**。

VII. 注意

留学中は Guanghua から授業料、寮費などが支給されますが、留学中の成績が一定の基準を満たさなかった場合は、残りの生活費の支給は打ち切られます。また、成績不良による退学あるいは自己都合による退学などの場合、奨学金の返却義務も生じます。二次選考合格者は、3 年生春学期までに商学部にて指定された科目を履修する必要があります。合格者は、原則として辞退を認めませんので、よく考えて出願してください。なお、本プログラムについては、現在契約更新年にあたるため、その内容については変更の可能性もあります。変更があった場合には、下記塾生サイトに記載します。

VIII. プログラム概要・問い合わせ先

・北京大学 光華管理学院「次世代リーダー」ダブルディグリー・プログラムについて

<https://futureleaders.gsm.pku.edu.cn/>

・慶應義塾大学 塾生サイト

<https://www.students.keio.ac.jp/mt/fbc/class/program/fbc-beijingdd.html>

(問い合わせ先) 三田学生部 商学部・商学研究科担当 mita-gakuji-sho@adst.keio.ac.jp